

謹賀新年  
2018



PHOTO：釧網線と斜里岳



## 網走商工会議所

会 頭 北 村 讓 二

あばしり  
商工会議所



会 議 所 ニ ュ ー ス

〒093-0013  
北海道網走市南3条西3丁目  
TEL 0152(43)3031  
FAX 0152(43)6615

平成30年1月1日  
No. 266

ホームページアドレス  
<http://www.a-cci.or.jp/>  
facebook アドレス  
<https://www.facebook.com/abashircci>

### ◆平成30年年頭挨拶

輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

新たな体制がスタートして早一年となりました。網走商工会議所では「信頼される商工会議所」を掲げ、本年度も様々な取り組みを進めて参りました。

昨年はJR問題が地域の基盤を揺るがすこととなりました。釧網本線及び石北本線がJR北海道単独では維持できない路線とされ、網走市では路線維持に向けた検討、議論がなされております。商工会議所においても北海道商工会議所連合会を中心とした検討会議を重ね地域にとって必要不可欠な路線の維持に向けて議論を重ねているところであります。

網走商工会議所では釧網本線の維持に向けて将来を担う子供達に釧路までの列車の旅を体験してもらおうなど民間での事業展開もさせていただきました。引き続きJRの維持存続に向けて行政との連携の中で方向性を見い出し

ていかなければなりません。

また、将来の人口減少を踏まえ、地域活性化のためにも地場産業の振興及び新たな産業興しが必要となってまいります。本年度はバイオマスエネルギー等の新産業創出への研究や地域の青少年の起業意欲醸成に向けての取り組み等を行ってまいりました。

また、まちづくり会社を設立した中心市街地の賑わい創出をはじめ交流人口の拡大による地域活性化を加速させていかなければなりません。そのためにも東京農業大学や昨年新たに包括連携を締結した網走信用金庫など産学官を交えた取り組みが重要になって参ります。

商工会議所の使命である地域経済の活性化を図るため、会員企業や地域が繁栄する環境づくりのために、国の経営発達支援計画の認定を受け取り組んでいる、会員企業に寄り添った伴走型支援事業に一層の力を入れて参ります。

様々な施策の活用を通じ今後も「信頼される商工会議所」として一層邁進していく所存です。皆様方のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして実り多い輝かしい一年となりますことをご祈念申し上げます。

# 輝く 東京農業大学 北海道オホーツクキャンパス



生物産業学部 学部長  
黒瀧 秀久 教授

新年あけましておめでとうございます。東京農業大学生物産業学部は、1989年の開校以来、これまでオホーツクの主幹産業である農林水産業をはじめエコビジネスなど、いわゆる生物産業の活性化にむけて、地域と連携しながら国内外でも類を見ない特色ある研究・教育を展開してきました。

世間一般ではあまり知られておりませんが、本学はかつて戊辰戦争・箱館戦争で戦い、その後、明治新政府の数々の大臣を歴任した榎本武揚により創設された大学です。国際法等あらゆる近代科学に精通していた能力を新政府にかれ、近代日本の礎を築いてきた榎本の志や視点は、地方創生が問われている昨今において学べき点が多くあります。今年は、その榎本先生が樹立した「蝦夷共和国」150周年の年でもあります。それを記念し、去年12月に拙著『榎本武揚と明治維新』（岩波書店）を上梓しました。

本生物産業学部ではこの榎本の志、特に北海道に農業を中心とした新産業を創出し日本近代化に貢献しようとした想いを継承し、6次産業化をベースとした地域密着型の教育・研究を展開すべく、様々な活動を展開しております。

例えば、一昨年からはこれまでに無い新たな入試制度として、地域のリーダーの育

成を目的とした「榎本武揚フロンティア入試」（以下、榎本入試と略称）を実施しました。昨年度からこの榎本入試の合格者と一般学生から有志を募り、「榎本武揚フロンティア塾」を開講しております。ここでは塾生が自ら企画・提案した地域活性化に向けたチャレンジをサポートすべく、中央官庁や大手企業、地元関係者などとの連携の場を設けることで、今年度は学生が主体となったイベントや事業も多く展開して参りました。その一つが「オホーツク農大マルシェ」です。学園祭の収穫祭において実施した本イベントでは、学生主体で実行委員会を設け、地域関係者からのサポートを得るなかで、55団体出店していただきました。

また、地域活性化にむけた人材育成は、昨年同様、学生だけにとどまらず、網走市との共催で地域資源を活用した新商品開発・新事業創出を担う人材の育成を目指した「オホーツクものづくり・ビジネス地域創成塾」を開講しています。

今年度も第8期生として5名の方が受講されており、これまで第1〜7期の修了生121名に5名を加えた126名の修了生を輩出することになります。

これら地域活性化を担う、ローカルなビジネスモデルを支援するために、これまで本学部では「産学官金言労」連携を強化し、地域間の関係者のみならず、首都圏の大手企業等とも連携を図って参りました。特に今年度は登別市、北見市や化粧品会社のジャックグループ等との連携を深めることができました。

そして地方創生に向けた具体的なアクションとして、商工会議所とも連携し、協定団体との交流会を開催して、地方創生に

向けた課題と今後の展開について意見交換しました。次年度は「地方創生会議」を再び開催し、オホーツク地域を地方創生の拠点として整備していきたいと考えております。

東京農業大学生物産業学部・北海道オホーツクキャンパスは創設30周年を迎える来年4月から新たな学部・学科として生まれ変わります。今後も、地域における大学としての魅力を最大限に発揮できるように努めていきたい所存です。

変更されるのは、生物生産学科が北方圏農学科に、アクアバイオ学科が海洋水産学科に、食品香粧学科が食香粧化学科に、地域産業経営学科が自然資源経営学科にそれぞれ生まれ変わります。どの学科にも共通するのは、オホーツクの大自然とフィールドが基盤であること。オンラインの研究を進めるために、どの学科も全国に一つしかない研究教育をめざします。

今後も地域の関係機関・団体との連携支援体制をいっそう強化し、今年の学部設立30周年に向けて商工会議所とも共に歩み地域における大学としての魅力を最大限に発揮できるように務めていきたい所存です。



東農大収穫祭の様子

# 「進化」に挑む 東京農業大学生物産業学部

## 2018年4月(本年) 学科が変わります

旧	新
生物生産学科	▶▶▶ 北方圏農学科
アクアバイオ学科	▶▶▶ 海洋水産学科
食品香料学科	▶▶▶ 食香料化学科
地域産業経営学科	▶▶▶ 自然資源経営学科

## 各学科の取り組み内容と各研究室をご紹介します！

### 北方圏農学科

絶好の環境で生物生産、環境を科学する

- 天然資源の動・植物の生産活用と生態系保全の両軸で解決策を模索する。
- モデル動物を活用し、家畜などの生産形質の改善に貢献する。

#### 分野・研究室名

- 植物生産分野（作物生産管理学研究室、植物生産科学研究室）
- 動物生産分野（家畜生産管理学研究室、動物資源開発学研究室）
- フィールド生物資源保全分野（生態系保全学研究室）



### 海洋水産学科

生物資源豊かなオホーツクで学ぶ 水圏のサイエンス

- アザラシによる漁業被害を防ぐ共生の在り方を模索する。
- 人とアザラシの関係性を深めて漁業を守り、生態系を守りながら有効利用する。

#### 分野・研究室名

- 水圏共生分野（海洋生物学研究室、水圏生態学研究室）
- 水圏フードシステム分野（水圏生産科学研究室、水産増殖学研究室）



### 食香料化学科

食品と香料・化粧品の機能性研究から開発・加工まで

- 北海道の自然素材を活かした食香料品でトータルビューティーをプロデュース。
- 積極的な学生には特別なプログラム食香料プロジェクトチーム。

#### 分野・研究室名

- 機能解析分野（生物資源化学研究室）
- 加工開発分野（食の化学研究室、香りの化学研究室、化粧品の化学研究室）



### 自然資源経営学科

地域に根ざして個性を磨き、地域社会の再生に挑む

- 地域の持つ本質的な豊かさ創造性にスポットを当てる。
- 外からの移住者が定着して新たなコミュニティとして活性化する。

#### 分野・研究室名

- ネイチャーマネジメント・ツーリズム分野（ワイルドライフマネジメント・ツーリズム研究室）
- 地域産業経営分野（地域企業経営研究室、生物産業ビジネス研究室）
- 新市場創出分野（流通・マーケティング研究室、6次産業化研究室）



◆網走商工会議所役員議員のご紹介

 <p>副会頭 嘉多山 知宏 （株）嘉多山カルシウム工社 取締役社長</p>	 <p>副会頭 鷲田 剛秀 （株）網走交通 代表取締役社長</p>	 <p>副会頭 田中 勝則 （株）タナカ 代表取締役</p>	 <p>会 頭 北村 譲二 （株）北村鉄工所 代表取締役</p>	<p><b>賀 正</b> 2018 今年もよろしく お願い申し上げます</p>
 <p>常議員 大庭 春男 （株）大成印刷 代表取締役会長</p>	 <p>常議員 木村 禎夫 （有）木村写真館 代表取締役</p>	 <p>常議員 松田 和夫 松田久太郎量店 事業主</p>	 <p>専務理事 尾崎 行雄 網走商工会議所 専務理事</p>	 <p>副会頭 寺中 賢武 （株）寺中建設 代表取締役社長</p>
 <p>常議員 根田 俊昭 （株）マルキチ 代表取締役社長</p>	 <p>常議員 本間 弘哉 （株）木下鉄工所 代表取締役</p>	 <p>常議員 松本 裕司 （株）松本サッシ 代表取締役</p>	 <p>常議員 加城 祐史 オホーツク警備保障（株） 代表取締役</p>	 <p>常議員 伊藤 悟 千里堂（株） 取締役会長</p>
 <p>常議員 千坂 寿一 北見食品工業（株） 代表取締役専務</p>	 <p>常議員 前元 政芳 ダスキン 網走（有）オオニシ 代表取締役</p>	 <p>常議員 笈田 寿一 （株）大東建設 代表取締役</p>	 <p>常議員 鈴木 秀幸 （有）ジアス 代表取締役</p>	 <p>常議員 轉石 洋輔 （株）カネカク轉石 代表取締役社長</p>
 <p>常議員 大谷 義則 （有）大谷蒲鉾店 代表取締役</p>	 <p>常議員 倉 信一郎 倉繁醸造（株） 取締役社長</p>	 <p>常議員 小玉 晃 （有）小玉建設 代表取締役社長</p>	 <p>常議員 山本 昌廣 山本電子工業（株） 代表取締役</p>	 <p>常議員 高田 巧 （株）高田メンテナンス 代表取締役</p>
 <p>監 事 川瀬 敏朗 弁護士法人オホーツク北斗 代表社員</p>	 <p>監 事 小野寺 寛幸 網走信用金庫 常勤理事</p>	 <p>監 事 石倉 輝一郎 石倉輝一郎税理士事務所 所 長</p>	 <p>常議員 水谷 彰宏 （株）北海道銀行網走支店 支店長</p>	 <p>常議員 泉 邦理 （株）北洋銀行網走支店 支店長</p>
 <p>議 員 三枝 敏昭 （株）ワエグサ 代表取締役会長</p>	 <p>議 員 石川 信弘 （株）石川建設 代表取締役</p>	 <p>議 員 土屋 善治郎 土屋工業（株） 取締役社長</p>	 <p>議 員 佐々木 英之 （株）網走広報社 代表取締役社長</p>	 <p>議 員 兼子 嘉夫 （株）兼子 代表取締役</p>

 議員 <b>中山 寿一</b> (株)写真工芸社 代表取締役社長	 議員 <b>塩川 顕児</b> 塩川建設(株) 代表取締役	 議員 <b>丸田 朗</b> (株)丸田組 常務取締役	 議員 <b>松尾 富彦</b> 松尾鉄工(株) 代表取締役	 議員 <b>松木 一則</b> (有)松木商店 代表取締役
 議員 <b>千葉 修</b> 医療法人社団 青沼医院 常務理事・事務長	 議員 <b>古谷 重雄</b> (株)ムラコシ 代表取締役社長	 議員 <b>中村 信</b> (株)そうけん 代表取締役会長	 議員 <b>小岩 吉夫</b> (株)日専連オホーツク網走 代表取締役	 議員 <b>松下 伸次</b> (有)能取湖荘 代表取締役
 議員 <b>新谷 光一</b> (株)新谷商店 代表取締役社長	 議員 <b>小島 隆義</b> (株)クリンスター 代表取締役	 議員 <b>鴻巣 直樹</b> (株)三光 代表取締役社長	 議員 <b>山崎 聡</b> (株)北斗建設 代表取締役	 議員 <b>船木 久美</b> (株)ダイハツ販売網走 代表取締役
 議員 <b>佐古 桂尉次</b> (株)夏見建設 代表取締役	 議員 <b>藤原 孝一</b> (有)藤原工業 代表取締役	 議員 <b>池端 慎司</b> 池端工業(株) 代表取締役	 議員 <b>田中 雄一</b> 網走中央商店街振興組合 理事長	 議員 <b>本田 俊之</b> 本田菓子舗 事業主
 議員 <b>林 和子</b> (株)林屋 網走セントラルホテル 代表取締役社長	 議員 <b>杉本 匡規</b> (株)スギセン 取締役社長	 議員 <b>中山 寿恵</b> 網走工業(株) 代表取締役	 議員 <b>中村 浩一</b> (株)デンソー網走テストセンター 取締役	 議員 <b>浅利 順愛</b> (株)網走湖荘 専務取締役
 議員 <b>益村 公人</b> 益村測量設計(株) 代表取締役社長	 議員 <b>飛澤 隆洋</b> (株)飛澤金属工業 代表取締役社長	 議員 <b>井戸 雅規</b> (株)井戸商店 代表取締役	 議員 <b>前田 敏行</b> (株)高田太郎商店 代表取締役	 議員 <b>小澤 友基隆</b> 網走バス(株) 代表取締役社長
 議員 <b>宮川 穰</b> 同和食品(株) 専務取締役	 議員 <b>添田 伸</b> (有)ソエダ塗装工業 代表取締役	 議員 <b>石川 玲司</b> 税理士法人みらいパートナーズ会計 監査部長	 議員 <b>早水 誠</b> (株)早水組 代表取締役社長	 議員 <b>小堀 剛</b> (有)道環 代表取締役

# ●●● 網走市の景気動向ダイジェスト ●●●

網走市の人口は昭和55年の44,777人をピークに一貫して減少が続いており、平成27年では39,079人まで減少している。オホーツク地域全体の減少率に比べると、網走市の減少率はやや緩やかである。しかし、平成22年から平成27年にかけての減少率は、-4.7%となっており、過去最大の減少率となっている。

さらに網走市の「住民基本台帳」をもとに、平成24年度以降の人口の推移を見てみると、年々、人口が減少しており、平成29年4月末時点では36,470人へと減少している。

網走市およびオホーツク地域における人口の推移

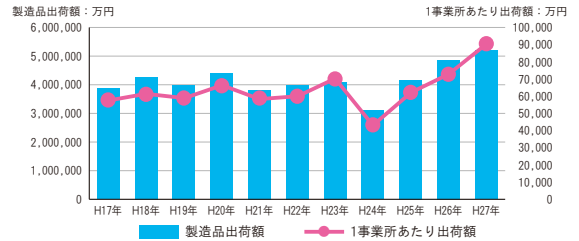
		S55年	S60年	H2年	H7年	H12年	H17年	H22年	H27年
網走市	人口	44,777	44,283	44,416	44,176	43,395	42,045	40,998	39,079
	増減率	-	-1.1	0.3	-0.5	-1.8	-3.1	-2.5	-4.7
オホーツク地域	人口	371,629	366,912	353,528	346,546	338,481	324,849	310,009	293,542
	増減率	-	0.0	-3.6	-2.0	-2.3	-4.0	-4.6	-5.3

網走市における人口（4月末）の推移

H24年度	H25年	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
38,653	38,298	37,818	37,470	37,004	36,470

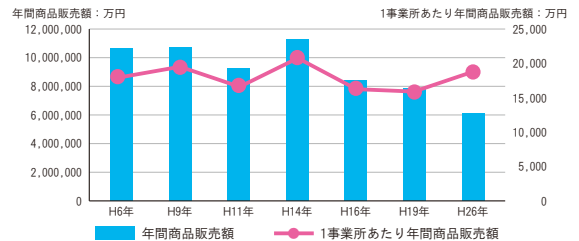
網走市における産業別事業所数および従業員数の推移

	事業所数		従業員数	
	H21年度	H26年度	H21年度	H26年度
総数	1,980	1,936	16,944	16,313
農林漁業	56	63	832	852
鉱業、採石業、砂利採取業	2	1	2	4
建設業	197	175	1,692	1,412
製造業	99	110	1,901	1,755
電気・ガス・熱供給・水道業	1	3	24	40
情報通信業	23	20	150	218
運輸業、郵便業	44	46	798	679
卸売業、小売業	479	439	3,472	3,122
金融業、保険業	44	38	474	353
不動産業、物品賃貸業	174	163	367	360
学術研究、専門・技術サービス業	83	77	506	428
宿泊業、飲食サービス業	311	311	2,059	2,018
生活関連サービス業、娯楽業	161	166	775	842
教育、学習支援業	36	35	353	482
医療、福祉	100	127	1,882	2,236
複合サービス業	21	20	265	413
サービス業(他に分類されないもの)	149	142	1,392	1,099
公務	-	-	-	-



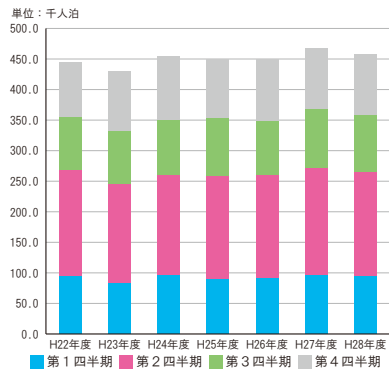
網走市における工業の製造品出荷額の推移

資料：「工業統計表」各年次、「経済センサス」（H23、27年のみ）



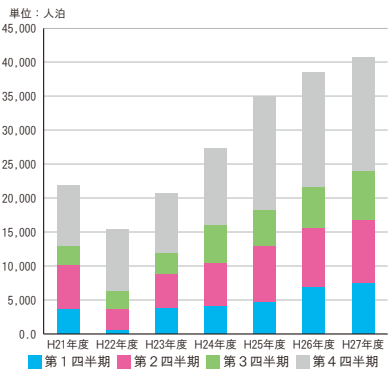
網走市における卸売業・小売業の販売額の推移

資料：「商業統計」各年次



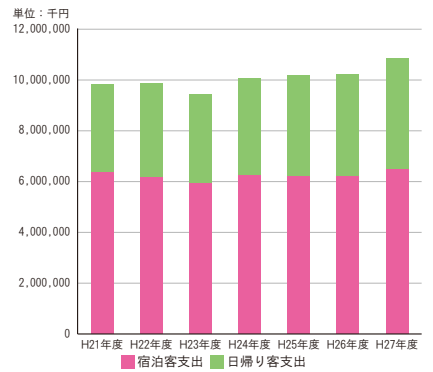
網走市における観光客宿泊延数の推移

資料：北海道観光入込客数調査報告書（資料編）



網走市における外国人宿泊客延数の推移

資料：北海道観光入込客数調査報告書（資料編）



網走市における観光産業消費額の推移

資料：平成18年度網走市観光経済調査の基準額を参考に算出

## 網走市における景気動向

網走市の経済概況では、人口の推移、産業構造の変化、事業所数の変化、観光入込客数などの情報から、網走商工会議所で行った平成29年度「網走市における景気動向調査＜第Ⅱ四半期＞報告書」の結果を踏まえた関連を考察すると、以下のとおりである。

平成29年度第Ⅱ四半期＜7月～9月＞の業況は、前年同期比で「好転企業」19.3%、「悪化企業」21.0%となり、「好転企業」から「悪化企業」を差し引いたD.I.値は▲1.7と前期に比べ8.9ポイント改善した。規模別でみると、小規模企業のD.I.値は11.1ポイント改善し3.6、非小規模企業は7.0ポイント改善し▲6.3となった。全体としては、改善傾向にあるものの、14期連続のマイナス水準であることから、網走市における景気停滞感は依然として続いている。

経営上の問題点としては、「人材不足」が圧倒的に高く（回答の55.5%）、次いで「諸経費増」、「得意先減少」が続く。

全体としては景気の停滞感から回復・改善傾向が確認されるものの、次期の業況は悪化している。製造業では「諸経費増」、「同業者間の競争」が問題となっており、具体的には水産関係では原料不足による原料価格高騰、売上不振が深刻な状況となっている。小売業では「得意先減少」、「売上の不振」が問題となっており、企業経営としての経営改善の必要性がより求められている状況にあると推測される。

# 次代を拓く

【ごあいさつ】



公益社団法人 日本青年会議所  
北海道地区協議会  
2018年度 会長  
中村 圭 さん  
（株）そうけん 代表取締役社長

## 「強い意志をもつ人材が 導く魅力と誇り溢れる 北海道の創造」

明けましておめでとうございませう。

網走商工会議所の皆さまにおかれましては、穏やかな新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。また、平素は青年会議所の各種運動に対して特段のご高配を賜り、改めて御礼を申し上げます。

さて、私はこの度、全国全道の青年会議所会員各位のご推挙を頂き、公益社団法人日本青年会議所北海道地区協議会2018年度会長の職をお預かりする運びとなりました。網走青年会議所から地区協議会会長への出向は故・大林宏文先輩以来48年ぶりであり、その責任の重さを痛感するとともに、微力ではありますが網走の看板を背負って北海道、日本、そして世

界を舞台に頑張り抜こうと改めて決意しているところです。

北海道内には網走を含め47の地域に青年会議所があり、「明るい豊かな社会」の実現を目指し、20歳〜40歳の青年経済人約1400人が切磋琢磨しながらまちづくりとひとつづくりに励んでいます。

私は2018年、「強い意志をもつ人材が導く 魅力と誇り溢れる北海道の創造」を基本方針に掲げ、全道各地の仲間と運動を推進していきます。具体的には、物流網の再編強化や防災対策の充実を軸とした北海道からの国土強靱化、地域資源を活用したイノベーションによる地方創生、世界中から来訪客を引き寄せる北海道ブランドの確立、自己肯定感と他を慮る道徳心を備えた子どもを育てる教育再生、北方領土問題解決に向けた多様なアプローチ、憲法をめぐる議論に対する意識喚起、青年会議所運動の大前提となる会員拡大を通じて、魅力と誇り溢れる北海道を創造する所存です。また、私の故郷・網走では、LCCの釧路空港就航決定で活気づく東北海道広域観光周遊ルートによる観光振興のほか、サハリンや極東ロシ

アを視野に入れた環オホーツク海経済圏を意識したまちづくり、さらに高規格道路の延伸を含めたインフラ整備などを全国全道の運動展開とリンクさせていく考えです。

様々な運動を進めていく上で私  
が大切にしているのは「意志」という2文字です。2015年の網走青年会議所理事長就任時の所信にも、この度の会長就任時の所信にも、祖父から頂いた

「意志のある処に必ず道はある」という一文を書き込みました。2009年に網走青年会議所の門を叩いて以来、強い意志をもって自らの道を切り拓いていく先輩に数多く出会いました。強い意志をもって自らを成長させていく仲間たちにも出会いました。意志が持つ力が人を変え、まちを変え、歴史を動かしていく、そんな経験を重ねることも出来ました。

人口減少に直面する我が国において、特に地域社会ではネガティブな話

題が多いですが、全国全道で活躍する仲間の姿を見ているとピンチをチャンスに変えて生き抜こうとする青年経済人の逞しさを実感します。網走にも時代を切り拓く青年経済人の学び舎として網走青年会議所があります。2018年度もたくさんの仲間に出会えることに期待しながら、自らの担いを全うすべく全身全霊をかけて挑んでまいります。



北海道JCフォーラム2017

# 年頭の挨拶

## 網走商工会議所 青年部

会長 **山崎 公也** 【山崎石油(株)】



希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年4月、網走商工会議所青年部第13代会長を拝命致しました山崎でございます。

当会では、青年経済人として資質の向上と会員相互の交流を通じて、企業の発展と豊かな地域経済社会を築くことを目的に日ごろから活動をしてまいります。皆様方のご理解ご協力をいただきながら今年で設立25年目の節目の年を迎えます。

私共は経済人として今年度、「未来創造」〜新たな歩みに向けて行動の時〜をスローガンに活動を進めてまいります。

厳しい経済環境と言われておりますが、これから5年先、10年先を見据え、輝かしい未来に向かって地域がより良くなることを会員一丸となつて検討し、実施していきたいと考えております。当会会員一人一人が、経済人としての実力をつけ、地域の振興の一翼を担っていただけるよう努力を続けてまいります。

最後に、但し、本年が皆様にとりまして実りある1年となりますことをご祈念申し上げます。



# 年頭の挨拶

## 網走商工会議所 女性会

会長 **田中美紀子** 【(株)タナカ】



平成30年という輝かしい年をお迎えになられましたことに心よりお慶び申し上げます。昨年4月より女性会会長を務めております田中でございます。

日頃から関係する皆様より当会活動に格別なご指導ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

女性会は、経営者のパートナーづくりと女性ならではの感性と創造力を活かし地域の活性化に向けて日々活動しておりますが、普段職場において係ることのない方々と女性会の活動機会の中で有意義に交流が深められておりますことに会の一人として大変嬉しく感じております。

早いもので当会の年度内活動も残りわずかとなりました。女性会も残すところ20年を迎えようとしております。

今後先の将来、私たちが住むまち「網走」が、輝き溢れる素敵なまちになることを願い、商工会議所事業の一翼を担う組織として地域に役立つ団体であるよう、自己研鑽に励んでまいります。

終わりに、皆様の益々のご健勝とご繁栄をお祈りし、まして新年のご挨拶とさせていただきます。



### 網走商工会議所1月のスケジュール

- ◆ 5日(金) 平成30年市民新年交例会
- // 一般社団法人網走青年会議所 2018年度新年交礼会
- // 平成30年網走地区消防組合 網走消防団消防出初式
- ◆ 9日(火) 東京農業大学生物産業学部賀詞交歓会
- ◆ 10日(水) 網走商工会議所議員会通常総会
- // 網走商工会議所新年交礼会
- ◆ 11日(木) 第53回あばしりオホーツク流氷まつり「制作団体連絡会議」
- ◆ 15日(月) 女満別空港ビル(株)第118回取締役会
- ◆ 16日(火) あばしりかわまちづくり検討会
- ◆ 18日(木) 公益社団法人 網走法人会女性部会新年会
- ◆ 19日(金) 網走地区税務指導協議会
- ◆ 22日(月) 網走美容協会新年会
- // 網走商工会議所青年部1月例会
- ◆ 23日(火) 網走らいらっく会新年会
- ◆ 24日(水) 地域青少年への起業意識醸成事業
- // 税務指導所事務連絡会議
- ◆ 30日(火) 平成29年度 第3回経営指導員連絡協議会
- // 北見方面安全運転管理者協会役員会・新年交礼会
- // 全道間税会会長会議
- // 公益社団法人網走地方法人会青年部会新年会
- ◆ 31日(水) 網走商工会議所女性会例会



(創業89年) 伝統を継承し、地域に愛される

お店づくりを目指す!

## 網走千秋庵



網走千秋庵

事業主 藤田 恵美子 氏  
ふじ た え み こ

昭和4年(一九二九年)先代の藤田泰一氏が、十勝の実家から、お菓子づくりを目指し、千秋庵の宗家である函館千秋庵に弟子入り。

その後、一人前と認められ、まだ千秋庵の店舗がない網走に暖簾分けとして出店することが決まる。

網走にきて2年後、現在地にお店を移転し、現在の場所に至る。

当時、市内の西1丁目〜3丁目までの両側は、豪壮な遊郭がズラリと軒並ぶ網走一の歓楽街であったそうです。

不夜城と言われる立地にお店があったことから、遊郭から夜中でも朝方でも時間に関係なく注文が入り、夜12時に周りの店舗が閉店

する中、千秋庵だけ24時間開いていると言われる程、忙しい時期もあったとのこと。

戦後の昭和22年にこれからと思った矢先、先代が46歳で死去。その時、2代目となる長男の泰宏氏は、まだ4才であったため5人の子供達を抱えた先代の妻は難と忍従の年月であったそう。

泰宏氏が高校卒業後、父の後を継ぐことを決意し、帯広千秋庵(現在の六花亭)に弟子入り。十年後、網走に帰郷。先代が販売していた和菓子以外に修業先で習得した洋菓子も商品に加え再びお店が再起動する。

先代が死去された後の歳月は、奥様が店を閉めることなく、計り菓子を売るなどして、長男が帰郷するまで、ひたすらお店を守ってきました。

先代が残してくれた店を母や姉達が死にもの狂いで守ってきてくれたお店を昭和45年に近代的に改



装。

お店は客足も絶えることなく夕方を待たずに売り切れてしまうほど大繁盛となりました。

平成13年、2代目の泰宏氏が死去。泰宏氏の妻で3代目である恵美子氏が引継ぎについて悩んだ結果、義母や義姉達が守ってきたお店を畳みたくないと考え先代からのレシピを見ながらお菓子の製造販売を継続することとなる。

しかし、恵美子氏は、元々帯広千秋庵の工場洋菓子作りを担当したプロの職人。2代目と縁があつて網走に嫁いできたが、全く

のシロウトではなかったため、現在も地産地消に貢献し、地元食材を使用して新製品を作る程の腕の持主。「先代が亡くなった時、義母がお店を守ってきたように、自分の子ども達が継ぐかはわからないが、この道一本で人生を乗り切ってきた自信を胸に、代々引き継がれてきた技術でお客様に喜んでもらえるお菓子づくりを1世紀を目標に体が動く限り続けていきたい」と力強く語ってくれました。



# 吉永小百合 <sup>さくら もり</sup> 北の桜守 3/10(土) 全国公開!!

激動の時代を懸命に生き抜いた親子の物語



『北の零年』(05)、『北のカナリアたち』(12)に続き、雄大な北海道を舞台に壮大なスケールで人間模様を描く“北の三部作”。日本映画史と共に走り続ける、唯一無二の映画女優・吉永小百合は、節目となる120本目の出演映画に、“北の三部作”最終章となる『北の桜守』を熱望した。

『動乱』(80)、『霧の子午線』(96)など、数々の傑作を生んだ北の大地で、北海道命名150年を迎える2018年、新たな一大巨編が誕生します。

本作は2017年2月16日、極寒の網走市にてクランクイン。

7日間のロケーション撮影期間で流氷シーンなどを撮り終えた。

終戦から70年以上の歳月が過ぎ、昭和の記憶が薄れつつある昨今。戦後の北海道で、悲惨な過去を背負い波濤を凌いで生き抜く母子の姿を通して、激動の時代に思いを馳せる…

今春、桜が花開く季節に、必見の超大作が公開されます！

失われた記憶へ向かう親子の旅の果てに…衝撃の結末。

監督は『おくりびと』(08)で米国アカデミー賞外国映画賞を受章した日本が世界に誇る巨匠・滝田洋二郎。

## 映画女優・吉永小百合と世界に誇る映画監督巨匠・滝田洋二郎 初コラボ

今回、初タッグとなる滝田洋二郎監督と主演の吉永小百合は、網走とサハリン(旧樺太)のシナハンに同行するなど、撮影前から十分にコミュニケーションを図って、撮影に臨んだ。滝田監督について、吉永は「とても明るく、笑いの絶えない方なので、思い切って演技ができる」と信頼を寄せる。滝田監督も「吉永さんらしい表情を撮ることができました。もっといろんな顔を撮ってみたいと思いました、最後まで吉永さんと一緒に、映画に夢中になれたという感じです」と良好なコンビネーションを語った。

【出演】 吉永 小百合 堺 雅人 篠原 涼子  
岸部 一徳 阿部 寛 佐藤 浩市 ほか  
【監督】 滝田 洋二郎  
【撮影期間】 2017年2月16日～2018年7月12日  
【撮影場所】 北海道網走市、稚内市、せたな町、東映東京撮影所 等  
【主題歌】 「花、<sup>たけなわ</sup> 蘭の時」作詞・作曲 小椋 佳 編曲 星 勝



# ロケーション・網走

## クランクインは 2017年2月16日 網走から



### 能取岬付近

父・徳次郎終焉の地から持ち帰ったとされる石を、生存を信じて待つてつたちが海へ投げ捨てるシーン。そしててつが青年となった修二郎に独立するよう言い渡す印象的な2シーンが撮影された。現場は流氷が一面に広がる海から吹き上げる風と、凍てつく寒さとの戦いであった。

### 大曲湖畔園地

てつと修二郎が吹雪の中のソリで闇米を運ぶシーンを撮影。約30kgもあるソリを引くため吉永は、事前に筋力トレーニングを行って実際の撮影に挑んだ。また、カットがかかる度に子役の顔にかかった雪を払ってあげるなど、幼い出演者を気づかう様子が見られた。



### 網走市内で行われたメイキングシーン総集編



### 物語 (story)

太平洋戦争下の1945年、樺太。西海岸の恵須取<sup>えすとり</sup>で大きな製材所を営む江蓮家<sup>えづれ</sup>の庭に蓮家てつ（吉永小百合）の大事にしていた桜が花開いた。夫の徳次郎（阿部 寛）が本土から持ち込んだ桜の種を、てつが育て上げたのだ。いつかこの地で満開の桜を見上げる日を夢見るてつたちだったが、この年の8月にソ連軍が南樺太へ侵攻。てつと息子たちも、決死の思いで北海道への脱出を図る。「満月の日、4人揃ってきれいな桜を見よう」―出征した夫との、たったひとつの約束を胸に抱いて。

命からがらたどり着いた北海道・網走で母子を待っていたのは、食べるものも着るものもままならない極貧と、意識を失うほどの過酷な寒さだった。てつはそんな生活から息子を守るため、闇米屋の菅原（佐藤浩市）から危険を伴う運び手の仕事を引き受け、糊口をしのいだ。やがて樺太時代からの友人・山岡（岸部一徳）にも助けられながら、てつは引き揚げ者住宅ではじめた食堂でおにぎりなどを出し、生計を立てるようになる。

時は流れて1971年、札幌。成長したてつの次男・修二郎（堺 雅人）は、妻の真理（篠原涼子）を連れてアメリカから帰国。ホットドックストア・ミネソタ24の日本社長として、札幌での日本国内初出店の準備に追われていた。そんな中、修二郎は15年ぶりに網走に独りで暮らすてつを訪ねる。

再会したてつの、年老いて少しおかしい様子に不安を抱き、いきおい自宅へ引き取ることを決めた修二郎。しかし日本初出店という大きな責務を担う彼は、このチャンスを掴んで母の苦勞へ報いたいと願う一方で、老いた母の面倒を見るために仕事も中断せざる得ないというジレンマにいらだちはじめる。真理も、突然の義理の母との同居に戸惑いを隠せずいた。修二郎のためを思っていることすべてが息子の邪魔をしてしまうと自責の念にかられたてつは、ある朝、忽然と姿を消す。何不自由ない生活を手に入れた息子に迷惑をかけたくないと思い、ひとり網走へ帰ろうとしたのだ。そんな母に抗いがたい思慕の念を抱く修二郎は、てつと共に母子の思い出をたどる旅に出る修二郎に寄り添われて、懐かしい思い出の地をめぐるうち、てつは失われた家族の記憶を取り戻していく。

やがて旅路の果て、サハリンを臨む日本最北端の海で、想像を絶する結末が待ち受けていた。

## 第53回あばしりオホーツク流氷まつり 雪像制作ボランティアを大募集!

『第53回あばしりオホーツク流氷まつり』は、平成30年2月10日(土)～12日(月・祝)までの3日間、網走商港埠頭 特設会場を舞台に開催致します。

皆様のご支援ご協力のおかげで、これまで続けていくことができた『流氷まつり』ですが、先人たちが繋いできたこのバトンを次世代に繋げるためにも是非、雪像制作にご協力願います!

**制作期間** 平成30年1月19日(金)～2月8日(木)まで  
**制作場所** 網走商港埠頭会場  
**制作人数** 人数に制限はございません  
**制作道具** 制作に必要な道具等は実行委員会で用意いたします。  
但し、スコップなど、各自で用意できるものについてはご協力願います。

**記念品** 参加団体には、記念品が配られます。

**休憩所** 会場に用意してあります。

**申込締切** 平成30年1月10日(水)

**取組概要** 中規模の雪像を制作する場合、一般的に2～5名で1週間程度あれば制作可能です。  
1人でも期間内であれば制作可能です。



### お問い合わせ

あばしりオホーツク流氷まつり実行委員会 制作部会 事務局 大西まで  
網走商工会議所内 TEL (0152) 43-3031 FAX (0152) 43-6615  
Email: ryuhyo.matsuri@gmail.com

### 会員企業の皆様へ 札幌商工会議所附属専門学校のご案内!

「札幌商工会議所附属専門学校」(CA)は、札幌商工会議所がビジネス系の附属専門学校として昭和30年に開校し、今年で63年目を迎えます。

非営利団体である商工会議所が直接運営する学校のため、経済的負担が少ない学費設定とされており、授業内容も実践的な簿記や情報処理、販売士など、資格取得や即戦力として対応できる人材を育成しています。

また、経営者または従業員皆様のご子弟が入学される場合は、当所の推薦により入学金(10万円)並びに選考料(1万5千円)が免除となります。

是非、この機会にご活用下さい!

★札幌商工会議所(<http://www.sapporo-cci.or.jp>)

※詳細、お問合せは当所(☎43-3031)

### ミニドック検診 のお知らせ

事業主や従業員の皆様の健康管理  
に是非お役立て下さい!

●日時●

2月16日(金)～18日(日)

●会場●

網走市保健センター  
(網走市北3条西4丁目)

※ミニドック検診の詳細については、  
同封の案内文書をご覧ください!

## 年末・年始 当所業務のご案内!

12月30日(土)～1月8日(月・祝)まで閉所とさせていただきます!

1月9日(火)より通常業務となります。

# 迎春

### 備えは万全ですか?総合火災共済に加入して安心な毎日を!

火災、落雷、破裂、爆発、風災・雪災・ひょう災

物体の落下・飛来・衝突、水ぬれ、騒じょう、盗難、火災

みなさまのニーズに合わせて大切な財産をしっかりお守りいたします。

お申し込み・お問い合わせ

網走商工会議所  
Tel. 0152-43-3031

 北海道火災共済協同組合  
〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7  
Tel 011-231-1322 (受付時間 平日 9:00-17:00)  
<http://www.liac.co.jp/kasaikyosai/>